

第1回 練馬区立東大泉保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和2年3月24日(水)午後6時～8時

練馬区役所本庁舎 19F 1903 会議室

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局(保育計画調整課長)

- 1 開会 選定委員会委員長(こども家庭部長)あいさつ
選定委員会の設置について
委嘱状交付
- 2 議題
 - (1)練馬区立保育園の運営業務委託について
 - (2)選定方針について
 - (3)東大泉保育園の概要について
 - (4)募集要項および審査基準表について
- 3 その他
今後のスケジュールについて
- 4 閉会

第2回 練馬区立東大泉保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和3年7月9日(金)午後6時～7時30分

練馬区役所本庁舎 19F 1902 会議室

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局(保育計画調整課長)

- 1 選定委員会委員長あいさつ
- 2 応募事業者一覧
事務局より応募事業者一覧の説明
- 3 経営診断報告
事務局より経営診断報告の説明
経営診断結果により、応募事業者の経営状況について確認
- 4 現地調査部会報告
現地調査部会より、応募事業者が運営する保育園の運営管理、保育内容、
施設管理・環境整備、給食運営、保健業務の各項目について報告
- 5 一次審査(事業者の絞り込み)
今回、8事業者の応募があった。選定方針に基づき一次審査を行うことについて
審議し決定した。
一次審査では、提出書類や経営診断報告、現地調査報告に基づき、各応募事業者
を相対的に比較し、二次審査対象事業者を合議の上、決定した。

上記の状況を踏まえ、3事業者を二次審査の対象とした。
- 6 今後のスケジュールの確認

第3回 練馬区立東大泉保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和2年7月18日(日)午前9時30分～午後3時

東大泉地区区民館 レクホール

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局(保育計画調整課長)

1 応募事業者プレゼンテーション

運営業務委託に応募した3事業者によるプレゼンテーションを、それぞれ40分
(事業者のアピール20分・質疑応答20分)行った。

なお、東大泉保育園の保護者5名の傍聴があった。

《保護者からの質問事項に対する回答》

保護者からの質問事項なし

2 園長候補者等ヒアリング

運営業務委託に応募した3事業者に対するヒアリングを、それぞれ30分(園長
候補者のアピール10分・質疑応答20分)行った。

第4回 練馬区立東大泉保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和3年8月3日(火) 8月6日(金)

応募事業者が運営する保育園の視察

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局(保育計画調整課長)

応募事業者が運営する保育園を選定委員が現地視察を行った。

事業者Aの運営する保育園の現地視察

令和3年8月3日(火) 午前9時30分～11時

事業者Bの運営する保育園の現地視察

令和3年8月3日(火) 午前11時10分～12時30分

事業者Cの運営する保育園の現地視察

令和3年8月6日(金) 午前10時～11時20分

第5回 練馬区立東大泉保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和3年8月30日(月)午後5時30分～6時30分

練馬区役所本庁舎 19F 1902 会議室

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局(保育計画調整課長)

事業者の選定について

審査基準表の「A 提出書類等審査」、「B 現地調査・現地視察審査」、「C 園長候補者等ヒアリング審査」の項目ごとに評価し、事業者の選定を行った。

《主な意見》

事業者A：・ 少人数を生かした、きめ細かい保育が行われている。
・ マニュアルを見直すなど、端々に園の工夫が見られる。また、見える化に力を入れており、園運営について、透明性が高い。
・ 園長候補者は、現在園長を務める園で、保育を一人ひとりの職員と作り上げていった実績がある。
・ 現地視察の園は、施設が狭く制約されており、一斉保育の印象があった。

事業者B：・ 地域に根差した法人で、理念もしっかりしており、区立保育園運営の実績も十分である。
・ 子どもが主体となり、きめ細かい対応ができるような保育方針となっており、第三者評価の満足度が高い。
・ 法人、園長候補ともに区立保育園受託の強い意欲が感じられた。
・ 園長候補は、十分な経験と実績がある。

事業者C：・ 法人の保育理念、保育目標が適切である。
・ 職員の待遇や法人のサポート体制がしっかりしている。
・ 園長候補は、素直で明るい印象であり区から学ぶ意識も高い。
・ 法人には、区の保育から学び、さらに発展させていく姿勢が求められる。

評価の結果、二次審査を行った3事業者は、区の選定基準(1,000点中700点)を上回った。最も総合点が高い事業者B(社会福祉法人未来こどもランド)を東大泉保育園運営業務委託候補事業者として選定した。